

各 位

会 社 名 株式会社トランザクション  
代表者名 代表取締役社長 石川 諭  
(銘柄コード7818：東証プライム)  
問合せ先 取締役 北山 善也  
電 話 03-6861-5577

## 「第4次中期経営計画（2023年8月期～2025年8月期）」の策定に関するお知らせ

当社は、2019年10月10日に公表いたしました「第3次中期経営計画（2020年8月期～2022年8月期）」の振り返りとともに、2023年8月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

当社グループは創業以来、雑貨にファッションやトレンド要素を取り入れた「モノづくり」にこだわり、製品の企画、製造、販売を事業の主軸として、社会貢献とサステナブルの実現に向けて貢献することで成長を続けております。

「第3次中期経営計画（2020年8月期～2022年8月期）」においては、コア事業の拡大及び新規事業の成長加速を主軸とした事業計画を策定いたしました。しかしながら、計画初年度の2020年8月期（下期）より、新型コロナウイルス感染症の影響により市場環境が大きく変化した3ヶ年でした。当社グループは、この様な環境下、社会環境や消費動向の変化をタイムリーに捉え対応いたしました。結果、売上高については計画に達しませんでした。利益については、計画を上回る成績で終えることができました。

本中期経営計画では、当社グループが創業以来主軸としている雑貨事業の企画、製造、販売を行うコア事業及びオリジナルで展開している複数の自社ブランドにおいて、今後のさらなる成長を目指し5つの重点戦略を設定しております。これらの重点戦略は、当社グループの成長及び、After コロナに向けて、停滞していた経済活動を活発化していくうえで不可欠な戦略となっております。

当社グループは、本中期経営計画を着実に実行し、経営課題を克服することにより、確固たる経営基盤を構築してまいります。

株主の皆様、お取引先様をはじめとした多くの関係者の皆様には、これまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 本資料に記載されている数値目標や将来の見通しは、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要素により記載目標または見通しなどと異なる可能性があります。

以上

# TRANSACTION

## トランザクショングループ 第3次中期経営計画 振り返り (2020年8月期～2022年8月期)

---

2022年10月20日

株式会社 トランザクション  
東証プライム 証券コード  
(7818)

# 第3次中期経営計画 振り返り

## 第3次中期経営計画

2019年10月10日開示

2020年8月期

### 新型コロナウイルス感染症

2020年1月以降（コロナ禍）

### 中計の前提が崩壊

- ・ 2020年3月 マスク緊急輸入  
適時感染対策製品を供給

・ 海外ロックダウン

2021年8月期

- ・ eコマース事業強化

- ・ レジ袋有料化対応製品の供給

・ 物流混乱

- ・ 好調業界へ顧客シフト

2022年8月期

- ・ MARKLESS STYLE 値上げ

・ ロシア/ウクライナ問題勃発

・ 原材料価格の高騰

・ 急激な円安

大きな環境変化に対応した迅速な製品供給と顧客シフトで対応

# 第3次中期経営計画の振り返り（総括①）

売上高は未達ながら、利益は過去最高益を**達成**！

区分	2019年度 実績	第3次 中期経営計画	2022年度 実績	3ヶ年成長	
				金額	比率
売上高	164.5億	208.0億	<b>182.7億</b>	18.2億	111.1%
営業利益	20.4億	31.0億	<b>32.3億</b>	11.8億	157.9%
営業利益率	12.4%	14.9%	<b>17.7%</b>	—	+5.3 <small>ポイント</small>
経常利益	20.7億	31.1億	<b>33.0億</b>	12.3億	159.4%
親会社に帰属 する当期純利益	12.8億	20.7億	<b>21.9億</b>	9.0億	170.5%

# 第3次中期経営計画の振り返り（総括②）

その他経営指標は全て**達成**

区分	第3次 中期経営計画	2022年度 実績
株主還元		
配当性向	33%目安	33.14%
1株当たり配当金	24円	25円
人財政策		
女性管理職比	25%以上	25%
女性取締役比率	25%以上	25%

※1株当たり配当金については2022年8月期末時点の発行済株式総数をもとに試算

# TRANSACTION

## トランザクショングループ 第4次中期経営計画 (2023年8月期～2025年8月期)

2022年10月20日

株式会社 トランザクション

東証プライム 証券コード  
(7818)

# 第4次中期経営計画の重点戦略

1.

**SDGs**推進から生れる製品需要

2.

**コト消費**から生れる**モノ消費**

3.

Afterコロナに訪れる**リベンジ需要**

4.

**eコマース**の強化

5.

**国内自社製造**の強化

# SDGs推進から生れる製品需要

## 企業価値向上と社会の課題解決に貢献





# SDGs推進から生れる製品需要

顧客の課題解決を促進するサステナブル製品の開発を推進



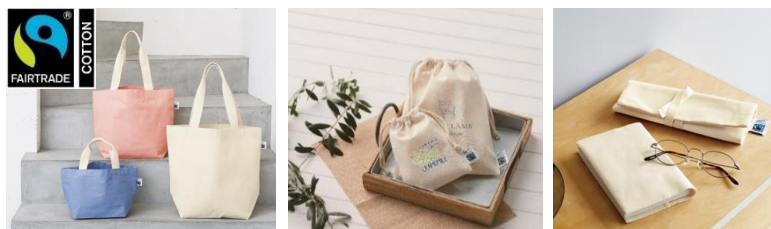
## ▼ オーガニックコットン製品



## ▼ エコマーク認証製品



## ▼ フェアトレードコットン製品



## ▼ 再生素材製品



## ▼ バイオマスプラ・天然素材製品



# オリジナルブランド **MARKLESS STYLE** ~エコプロダクツ~

## 物販品・OEMへの対応強化

### 認証マーク製品

エコマーク



オーガニック  
コットン



フェアトレードコットン



### アップサイクル素材製品

バイオマスプラ・天然素材



ジュート

バンブーファイバー

麦わら

再生素材



### ジェンダーレスカラー

老若男女を問わない豊富な  
カラーバリエーション



## フルカラー印刷対応で付加価値を高める

# エシカルブランド M O T T E R U® ~エコプロダクツ~

中長期的な市場成長を見越し、エシカル製品のトップリーダーへ

## コアターゲット層の明確化

20代女性をコアターゲットとした  
リブランディングを徹底

支持率No.1を目指す



## アップサイクル素材製品

アップサイクル素材を使用した製品  
カテゴリーを拡充

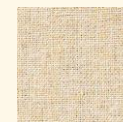


### バンブーファイバー



竹の繊維をパウダー状にして固めたもの。合成樹脂の使用量を削減。

### 再生コットン



Tシャツなどの生地を端切れ等を特殊な加工により再び生地として生まれ変わった素材。

### アルミニウム



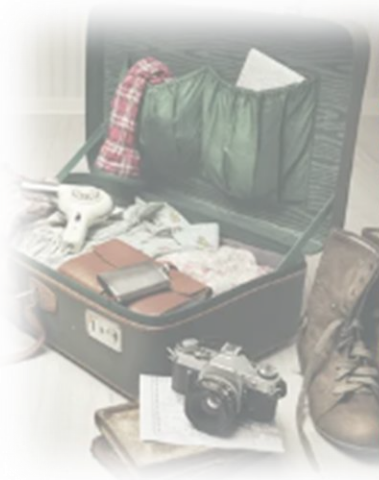
少ないエネルギーでリサイクル可能な環境にやさしい素材。

### 再生PET



回収されたペットボトルを洗浄し、破碎・造粒してペレットを作り、それを紡績糸にして製品化した再生繊維。

# コト消費から生れるモノ消費



# コト消費から生れるモノ消費



## ▼ ゲーム・アニメ関連製品

ECと親和性がある業界でコロナ禍でも好調に推移。今後も、“コト消費から生れるモノ消費”の主力として、新しい形に進化していくことが予想される。



## ▼ ペットウェア・関連製品

コロナ禍でペットの飼育頭数が増加。愛犬の生活を豊かにする製品売上は引き続き好調に推移していくことが予想される。



## ▼ ガーデニング製品

F.O.B COOP



# ゲーム・アニメ関連製品 ～ライフスタイルプロダクツ～

IPホルダー、IPライセンシーの開拓を進める

IPホルダー顧客の開拓

+

IPライセンシー顧客の開拓

アニメ・まんが

ゲーム

Tuber

キャラクター

2.5次元

腐女子

ポップアップショップ運営会社

イベント企画運営会社

配給会社

IP活用ビジネスの確立

IPホルダーとIPライセンシーを包括的に捉えた企画提案を行い  
イベント・物販品等で売上拡大を図る

“愛犬の生活を豊かに”をキーワードにさらなる成長へ

## 自社オリジナル強化

小型犬から大型犬まで。  
利益率の高いオリジナルブランドの  
成長を加速させる



## 通年販売製品の拡充

愛犬の健康を考えた機能性のある製品  
カテゴリーを拡充



## 取り扱いブランドの拡充



+  
**Coming Soon !**

## サステナビリティ素材

環境に配慮した素材を使用した  
製品開発を強化



# A f t e r コロナに訪れる **リベンジ需要**





# Afterコロナに訪れる **リベンジ需要**



## ▼ **エンタメ関連製品**

イベント物販向け製品、特にフルカラー印刷に対応した製品を拡充。ライブ・音楽イベント、テーマパークなどの活性化による本格的なリベンジ消費の動きだしのタイミングに備えています。



## ▼ **トラベル関連製品**

コロナ禍において待ち望まれていたトラベル需要。「世界中できっと役にたつ旅行用品を！」



# Afterコロナに訪れる **リベンジ需要**

ゲーム

アニメ

テーマパーク

インバウンド

スポーツ

エンタメ



観光



eスポーツ

海外旅行

メタバース

国内旅行

tuber

音楽

コンベンション

ライブ

エキシビジョン

アクティビティ

コスメ

アパレル

## 新たな主力業種の開拓へ

## 国内から復活する旅行需要

### 自社オリジナル製品開発加速

安心・安全・快適・充実したものへ。機能性、快適性を追求した製品を開発。



### ライセンスコラボ製品拡充

ライセンスコラボ製品の開発を強化。



# BEAMS DESIGN



### 新シリーズの開発

自社オリジナル、ライセンスコラボシリーズに次ぐ新たなシリーズを確立させる。

Coming soon!

# e コマースの強化

連結売上高に対する割合 30%以上 を目指す



# e コマースの強化

連結売上に占める売上割合30%以上を目指す

B to B

**MARKLESS STYLE** **販促** **STYLE**

MARKLESSS Connect、Partner

受注、加工、出荷まで  
シームレスに自動連携

さらなる利便性向上で受注率UP

D to C

**オリジナルグッズプレス**

calulu®  
ONLINE STORE

MOTTERU®

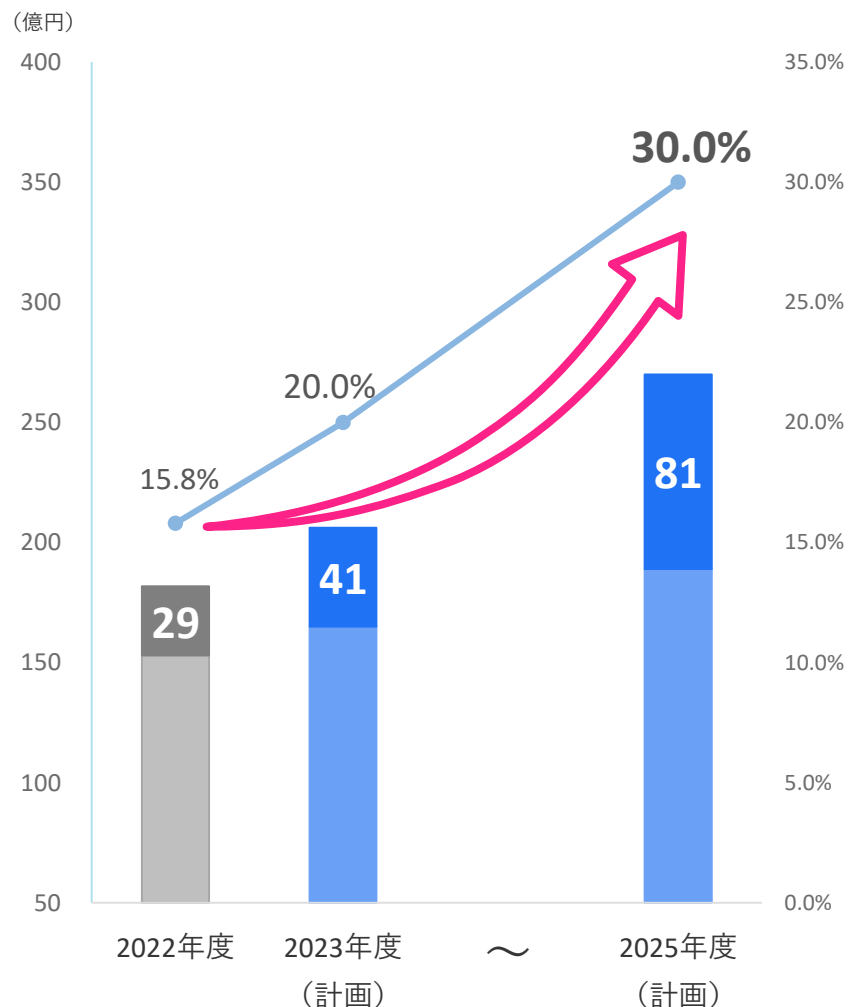
Rakuten

amazon

ZOZOTOWN

YAHOO!  
JAPAN

SEO強化  
+  
広告、SNS



# 国内自社製造の強化



# 成長戦略（国内内製化強化）

連結売上に占める国内自社工場での内製化比率をアップ  
為替リスクの回避及び利益率の向上

物販需要が高い製品の内製化比率の向上

フルカラー印刷・オンデマンド印刷など増強



新規設備の導入



《国内自社工場売上高》

2025年度（計画）

27億

225%  
UP!

2022年度

12億

# 投資計画①

第4次中期経営計画期間中に、総額15億円の設備投資を計画

## 第2工場建設

- ・キャパシティ拡大に向け新棟増築を計画  
2025年8月期 竣工予定

## 新基幹システム入替

- ・最新システムへの入替により大幅な利便性の向上、工数の削減へ  
2024年1月 本稼働予定

## ECシステム拡充

- ・ユーザビリティ、UXの向上
  - ・新サイト開設
- 継続的に適宜実施

## 太陽光パネル設置

- ・国内自社工場施設内へ太陽光パネルを設置  
2023年8月期中 設置予定





# 再エネ100宣言



**再エネ100宣言**  
RE Action

TRANSACTIONグループで使用する電力を  
100%再生可能エネルギーにすることを目標とします

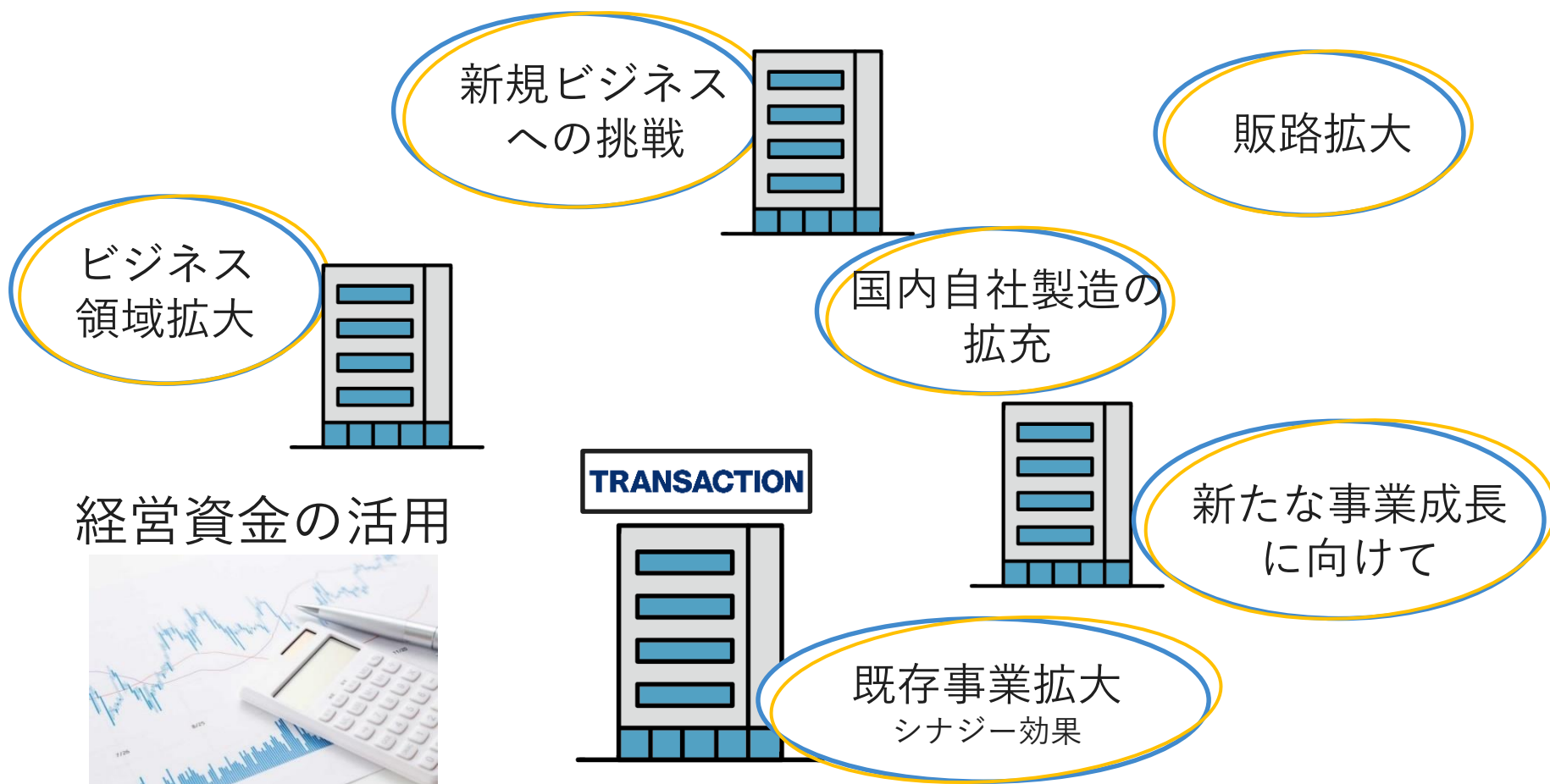
**再エネ率50%目標**  
**2030年から2025年に5年前倒し**

**再エネ導入の加速化**

# 投資計画②

積極的なM&A、資本業務提携で業容拡大

投資枠**30億円**を確保

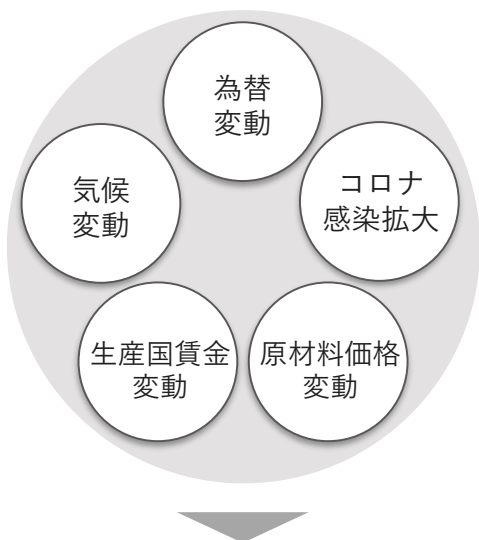


# 原価低減への対策

## 移動型ファブレスを最大限に活かした“適地生産”の徹底

製造原価に影響を与える

### 5つの要因

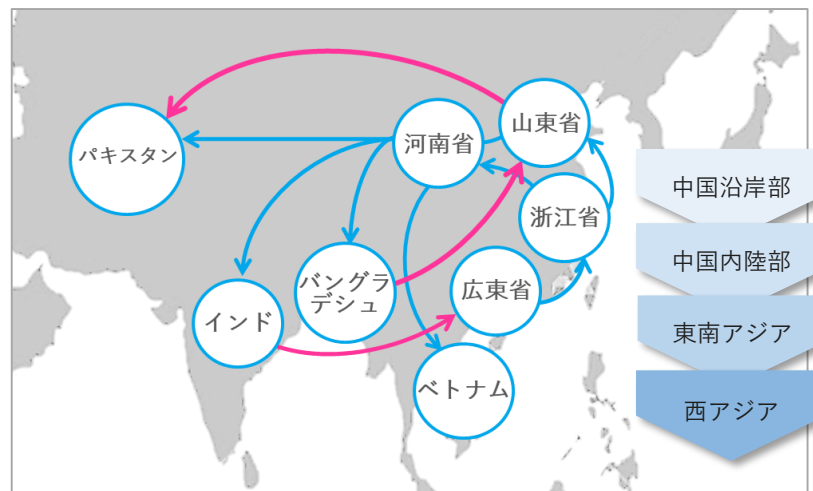


生産地ロックダウン 原油高 急激な円安  
海上運賃高騰 コンテナ不足 金属市況高  
綿花の価格高騰 ウイグル人権問題  
ロシア・ウクライナ問題

### 為替や人件費、原材料費の変動に応じて適切な生産地を選択

高いフレキシビリティで環境変化に対応することで安定的な利益の確保が可能。

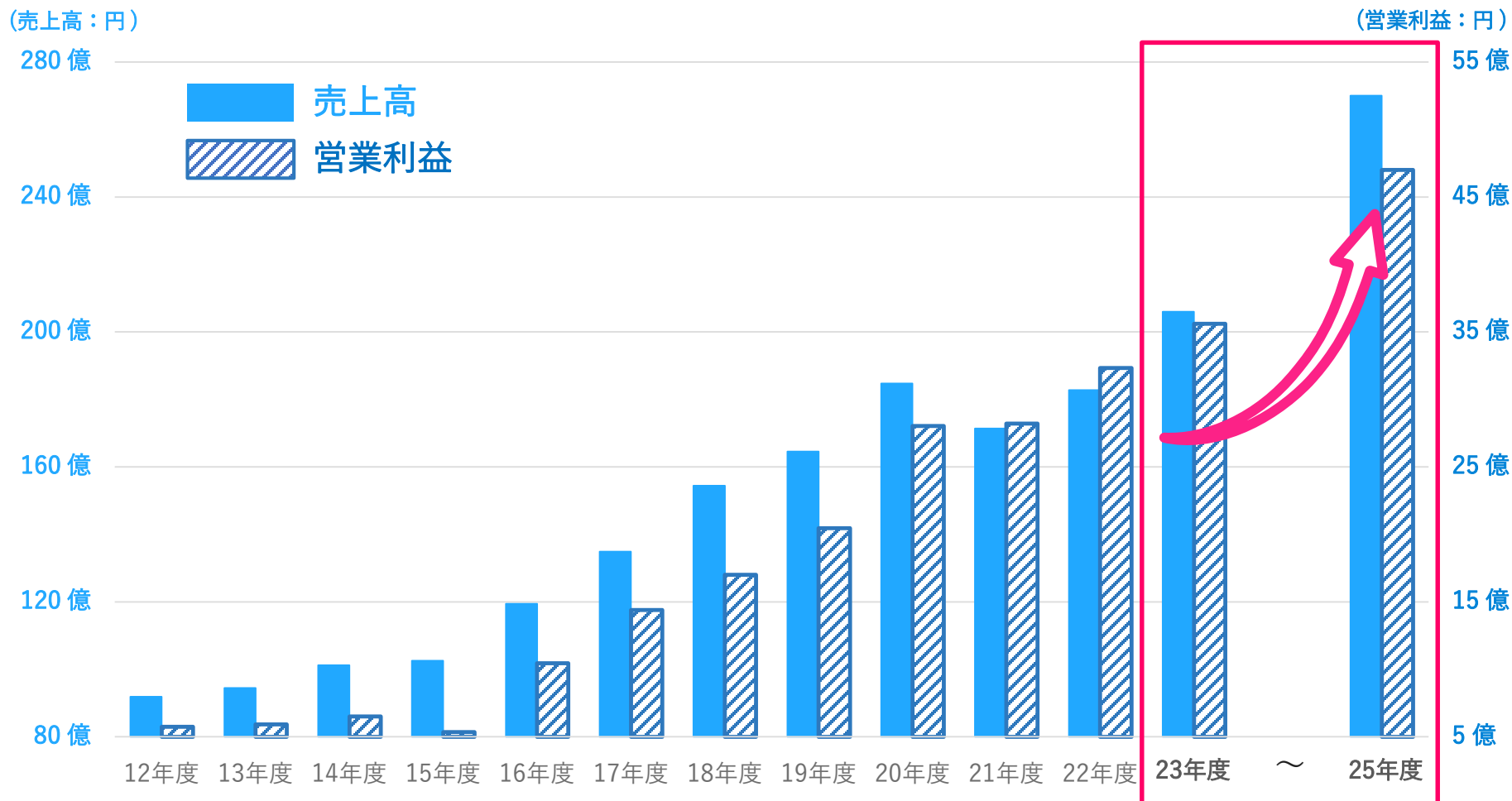
各国で再びロックダウンが発生した場合でも迅速に生産拠点を切替え可能な体制。



# 業績目標

区分	2022年度 実績	第4次 中期経営計画	3ヶ年増減	
			金額	比率
売上高	182.7億	270.0億	87.2億	147.8%
営業利益	32.3億	47.0億	14.6億	145.4%
営業利益率	17.7%	17.4%	—	△0.3 <sup>ポイント</sup>
経常利益	33.0億	47.1億	14.0億	142.5%
親会社に帰属 する当期純利益	21.9億	31.2億	9.3億	142.5%

# 業績推移と計画

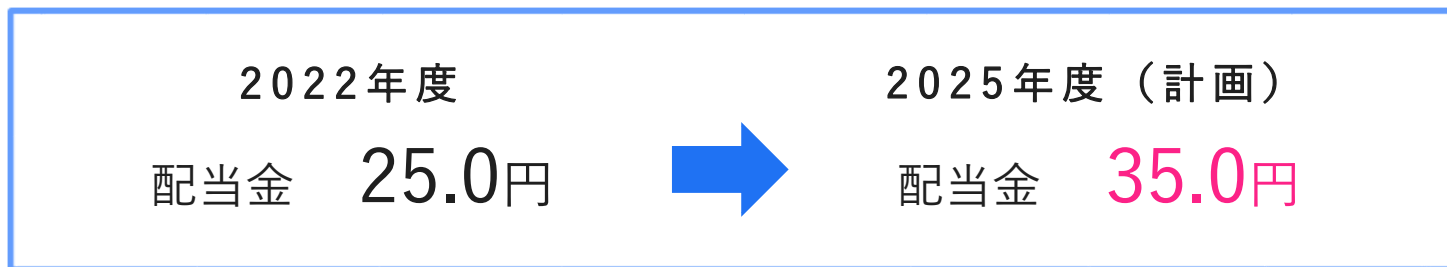


# その他経営目標

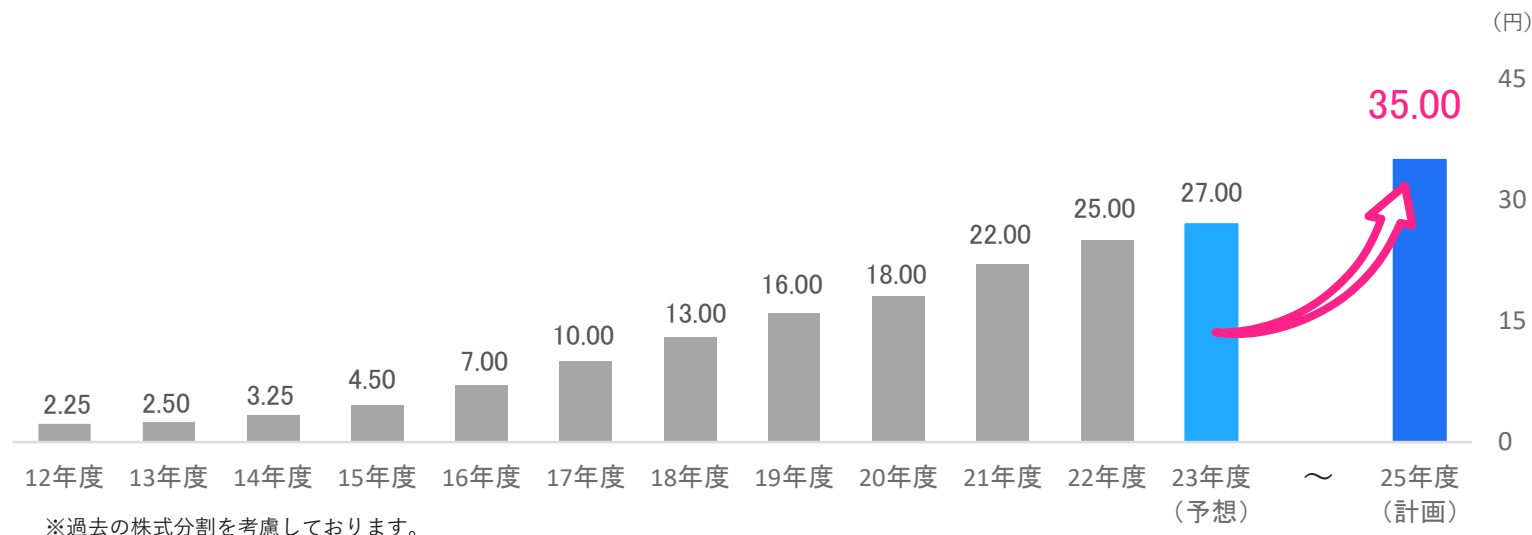
区分	2022年度 実績	第4次 中期経営計画	コメント
<b>営業施策</b>			
EC売上比率	15.8%	30%	効率的に売上・利益を伸長
国内自社工場生産比率	6%	10%	為替リスク低減
<b>ダイバーシティ</b>			
女性及び外国人 管理職比率	30%	35%	ダイバーシティの推進を図る
<b>再生エネルギー</b>			
グループ使用電力比率	0%	50%	達成目標を 2030年から2025年に前倒し
<b>株主還元</b>			
1株当たり配当金	25円	35円	業績に応じた適正な利益配分 を継続 配当性向33%を目安

※1株当たり配当金については2022年8月期末時点の発行済株式総数をもとに試算

# 配当



《 配当金の推移 》



# サステナビリティへの取り組み①

## トランザクショングループ

### 「サステナブルな社会」への実現に向けて

トランザクショングループは、  
経営理念と行動方針のもと、事業活動を通じて  
企業価値の向上を図るとともに、持続可能な社会の実現に向けて  
SDGsの達成に尽力し続けていきます

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





# サステナビリティへの取り組み②

カーボン・ニュートラルに向けた取り組み

国内自社工場施設内へ太陽光パネルを設置



**再エネ100宣言**  
RE Action

2050年までにTRANSACTIONグループで使用する電力を100%再生可能エネルギーにすることを目指し、可能な限り前倒しで目標を達成します。

**再エネ率50%目標**  
**2030年から2025年に5年前倒し**

**再エネ導入の加速化**

# サステナビリティへの取り組み③

## SDGs達成に向けたマテリアリティ(重要課題)と当社の取り組み

	マテリアリティ	主なSDGs	トランザクショングループの取り組み
当社事業	製品・サービスの向上		当社の企業理念に基づき、「モノづくり」において環境に配慮した製品の提供を行うとともに、社会動向にも対応したデザイン・品質・価格に魅力ある製品を提供し続ける。また、当社の「移動型ファブレス」という特性を活かし、国内外のサプライヤーとの友好なパートナー関係を築き、一丸となってSDGs達成へ貢献する。
	価格競争力の強化		
	社会動向に対応した製品の提供		
環境 【Environment】	製品を通じた環境貢献		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「使い捨てを使わない」ための製品開発、販売の推進（エコプロダクツ）</li> <li>・リサイクル素材等を使った製品開発を強化し、CO<sub>2</sub>削減を推進</li> <li>・持続可能な農法であるオーガニック素材の推進</li> </ul>
	リサイクル推進とCO <sub>2</sub> 排出量削減		
社会 【Social】	人権の尊重		<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業活動において、すべての人の尊厳と権利を尊重するとともに、多様なステークホルダーの人権を尊重し侵害および不当な差別を行わない</li> <li>・明確な人事評価制度、階層別の教育プログラムにより中長期的な観点での人財の育成・開発を進める</li> <li>・国籍、性別、年齢、信条などにとらわれることなく、多様な人材、多様な価値観を積極的に取り入れ、企業活動、企業価値向上へ活かす</li> <li>・事業活動を通じて広く社会へ貢献するとともに、さまざまなコミュニティに対する理解を深め、コミュニティからの要請・期待に応え続ける</li> <li>・国際フェアトレード認証コットンを使用した製品の開発</li> <li>・サプライヤー現地確認および是正活動の実施</li> </ul>
	人財の育成		
	ダイバーシティの推進		
	コミュニティへの貢献		
	フェアトレード		
	サプライチェーンマネジメントの推進		
ガバナンス 【Governance】	ワーク・ライフ・バランス		<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査等委員会設置会社方式を採用し、取締役会における自由闊達な討議を基盤に監督機能を強化</li> <li>・任意の諮問委員会である報酬委員会の活動により、経営の公正性、実効性、透明性を確保</li> <li>・「内部統制システム構築の基本方針」に基づく内部統制の実践</li> <li>・「コンプライアンス基本方針」「コンプライアンス管理規則」に基づき、定期的なコンプライアンス・リスク管理委員会を開催</li> <li>・内部通報制度として「コンプライアンス相談窓口」「コンプライアンス・ヘルプライン」を設置</li> <li>・情報セキュリティ基本方針に基づく管理体制の強化</li> </ul>
	コーポレートガバナンス		
	コンプライアンス		
	リスクマネジメント		
	情報セキュリティの強化		

# サステナビリティへの取り組み④

## 当社事業とSDGsとの関連

### 主力事業

#### ■ カスタムメイド雑貨製品



#### ■ オリジナル雑貨製品



### 成長事業

#### ■ e コマース

MARKLESS STYLE **販促** STYLE



#### ■ エシカルブランド事業

M O T T E R U<sup>®</sup>



#### ■ ペットウェア・関連製品事業

calulu<sup>®</sup> One Octave



#### ■ トラベル関連製品事業

TRAVEL WELL USE GOWELL  
**gowell**<sup>®</sup>



# サステナビリティへの取り組み⑤

## 環境にやさしい素材をつかった製品例

MARKLESS STYLEではすべての製品にカーボン・オフセット権が付与できます。

### ・オーガニックコットン

農薬等を3年以上使っていない農地で、有機農法で育てられたコットン。地球だけでなく、農家の方たちの健康にも配慮された栽培方法。



### ・フェアトレードコットン

フェアトレード認証生産者から基準に従って調達された認証コットン。



### ・再生PET

回収されたペットボトルを洗浄し、破碎・造粒してペレットを作り、それを紡績糸にして製品化した再生繊維。海洋汚染の原因として注目される廃ペットボトルの再利用、CO<sub>2</sub>排出の削減など環境保全に貢献。



### ・無漂白コットン

化学染料不使用  
(漂白・染色を施さない)



### ・シャンブリック

工場で余った端切れを集めて作ったリサイクルの糸で作られた生地。



### ・ジュート

光合成を盛んに行う黄麻を原料としたナチュラルな生地。



### ・バンブーファイバー

竹の繊維をパウダー状にして樹脂で固めたもの。合成樹脂の使用量を削減。



### ・ラバーウッド

天然ゴムの原料として栽培されているラバーウッド(ゴムの木)。CO<sub>2</sub>削減に貢献し、ナチュラルな温もりを感じる素材。



### ・リサイクルペーパー

古紙パルプ配合率70%の用紙(再生紙)を使用。



### ・リサイクルレザー

皮革製品を製造する際に出る革の余りや破片、くずなどを集めて粉碎し、再加工したシート状の再生レザーというリサイクル製品。



### ・トライタン™

アメリカのイーストマン・ケミカル社が開発した高透明度で、耐久性に優れた合成樹脂。人体に影響する化学物質を含まないため安全性も高く、哺乳瓶にも使用。



### ・麦わら素材

麦の部分を収穫後、麦わら部分は燃やして廃棄され、その際に温室効果ガスが発生。麦わら素材を再利用し、素材にすることで温室効果ガス排出削減に貢献。



### ・白雲石

鉱物的一种で環境優しい自然素材。



and more...!

# TRANSACTION

株式会社トランザクション

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-28-13 渋谷新南口ビル8階

TEL : 03-5468-9033

FAX : 03-5468-8010

<https://www.trans-action.co.jp/>

<ご注意事項>

本資料は株式会社トランザクションによって作成されたものです。

将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なることがある点を認識された上でご利用ください。